



卓越した若手研究者の育成を目指して

テニュアトラック普及・定着事業

# 埼玉大学テニュアトラック 第1回研究発表会

一般教員・院生との支援・連携・融合を求めて

日時/ 平成27年4月17日(金曜日)、13:00~18:00

場所/ 総合研究棟1階 シアター教室

## プログラム

前半司会 坂井建宣 研究機構・准教授

13:00-13:05 山口宏樹 埼玉大学・学長  
学長挨拶

13:05-13:20 新入のテニュアトラック教員自己紹介

Sung-Chul Noh 研究機構・助教(経済学部)

乙須拓洋 研究機構・助教(理工学研究科・応用化学)

13:20-13:50 小田匡寛 特任教授(テニュアトラック推進オフィス)

埼玉大学のテニュアトラック普及・定着事業の現状と課題 -テニュアトラック制度を新時代の要請に応える教員採用制度とするためには-

13:50-14:20 前田慎市 研究機構・助教(理工学研究科・機械)

気体デトネーション(爆轟)で生成される高圧・高温環境を利用した新しい飛翔体加速装置 (A new projectile launcher driven by high pressure / temperature environments behind gaseous detonations)

14:20-14:50 Neal Bez 研究機構・准教授(理工学研究科・数学)

Harmonic analysis and interactions with partial differential equations and geometric computation (調和解析と偏微分方程式及び幾何計算との相互作用)

14:50-15:20 津田佐知子 研究機構・助教(理工学研究科・生体制御)

神経回路の構築機構 -光を用いて脳の形と機能を観る-  
(Probing the structure and function of the neural circuitries via optical techniques)

15:20-15:50 休憩

- 後半司会 Neal Bez 研究機構・准教授
- 15:50-16:20 遠山 忠 山梨大学・准教授  
特別講演「テニユアトラック教員を経験して」
- 16:20-16:50 坂井建宣 研究機構・准教授（理工学研究科・機械）  
音響情報を利用した非侵襲的診断法  
(Non-invasive diagnosis method by using bioacoustic information)
- 16:50-17:20 李 漢洙 研究機構・准教授（理工学研究科・社会基盤）  
Evaluation of relative sea level rise and regional projection  
(相対性海面上昇評価とリージョナル予測)
- 17:20-17:50 鶴見太郎 研究機構・准教授（教養学部・社会学）  
Between “Russian Jew” and “Jew”: Zionism and Jewish Nationalism after the Collapse of Empire  
(「ロシア・ユダヤ人」と「ユダヤ人」のあいだ -帝国崩壊後のシオニズムとユダヤ・ナショナリズム-)
- 17:50-18:00 坂井貴文 理工学研究科・教授（理工学研究科長）  
挨拶と研究発表会の総括 (Concluding remarks)
- 18:10-20:00 情報交換会・受賞祝賀会 バル・メリンの森（大学生協）  
司会 津田佐知子 研究機構・助教

**参加費無料**：ただし、情報交換会・受賞祝賀会は、3,500円（学生1,000円）  
の会費を申し受けます。

問い合わせ先：テニユアトラック推進オフィス 048-858-9158

ホームページ：<http://www.saitama-u.ac.jp/iron/tt/>